

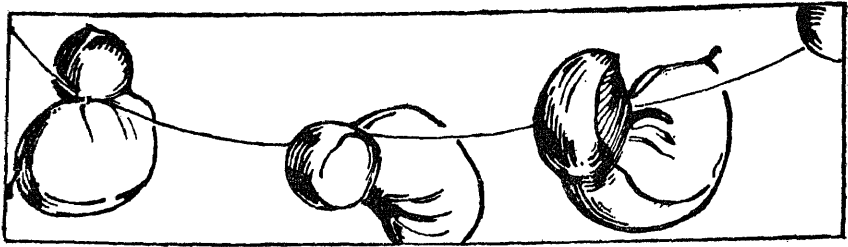
幼見之教育



第 四 號 四 月 號 第 四 十 四 卷

東京女子高等師範學校內

日本幼稚園協會



第 四 第 育 教 の 兒 幼 卷 四 十 四 第

— (次 目) —

櫻散る春の園……………	倉橋惣三(一)
戦時下の子供の體育……………	石井通則(二)
幼稚園保育に於ける戦時非常措置……………	堀七藏(六)
幼児の科學疑問の心理的研究……………	有元石太郎(二)
幼児の體力遊戲雜感……………	上遠文子(四)
日本幼児飛行機獻納貯金第一期提唱……………	(一七)
感謝、感激、お願ひ……………	倉橋惣三(八)
飛行機獻金と幼児の努力……………	石井方子(九)
日本幼児飛行機獻納金受托報告……………	(三)

保 育 奉 公

大 東 亞 戰 爭 必 勝 完 遂

櫻 散 る 春 の 園

倉 橋 惣 三

隣の組の子であるけれども、あの子の兄が南の海で散華したといふ公報を、きのふその子の母から聞いた先生は、その子の顔を見たいような避けたいような重い心持ちに押されて、けさから自分の組の子をつれて、裏の附屬農園の方で土を耕してゐる。

ぼか／＼とした春の日光を浴びて、子らは大よるこびである。初めは、小石を拾つたりしてお手傳をしてゐたが、やがて、そこらの柔い草を摘んだり、蝶のあとを追つたり、戦時下幼児にのみ許される長閑な世界を現出してゐる。

先生は、子らをもその愉しい世界に任せたまゝ、額を汗ばませて鍬をつかひつゞけてゐたが、どこからか散つて来た櫻の花びらを足もとに見ると、去年の春、母といつしよに東京へ行つて、九段の父を詣でた日のことが、ふと思ひ浮んで来た。

その時である。子らの一隊が大きな聲で歌ひながら、列をつくつて来た。

「召されて征つた空の父

召されて征つた空の兄

.....」

その列の三番目に、頬をまつかにして元氣に歌つてゐるのが、あの子ではないか。

「みんな、いらつしやい」

先生はさういひながら、鍬を投げて置いて、組の子らを引きつれて、その行進のあとへ驅けていつた。自分も一つばいの聲を張りあげてその歌にあはせながら。

(戦時幼稚園小景 四)

戦時下の子供の體育

文部省學徒動員課長 石井通則

子供は國の寶と云ひます。子供は次の時代の國家を背負つて立つべき大事な國民であります。國家の將來が繁榮するか否かはその國の子供が強く、正しく育つかさうかに懸つてゐるのであります。大東亞戰爭完遂の大使命に邁進しつゝある我が帝國の子供は、我々の使命を、我々の決意を受け繼いで、やがて戦線にも立つてもらはなければならぬ

大切な子供ばかりであります。やがて、大東亞建設・各般の重要事業に従事してもらはなければならぬ將來ある子供ばかりであります。この様に大切なる我が子を、このやうに將來大きな責務を背負ふべき我が園児を、我が學徒を強く正しく、本當に立派な皇國民に育て上げるべき母として、保母として、將又學校の教育者として果すべき國家への最大の御奉公ではないでせうか。

大東亞戰爭が始まつてから、學園もはや第三回目の新學期を迎へるに至りました。戦局はいよゝゝ決戦に繼ぐ決戦の段階に入り前線に於ては誠に凄愴苛烈なる戦鬪が續けられてゐます。東條總理大臣も「帝國は隆昌の岐路にあり」

悲壯なる言葉を閣議で述べられ、決戦非常措置を斷行せられることゝなつたのであります。事態は誠に容易ならざる情勢にあるのであります。このいよゝゝ深刻苛烈を加へる重大時局に對處して、最後の勝利に向つて突進する爲には總ての國民がそれぞれに應じて一意専心總力を結集して御奉公を致さなければならぬのであります。

斯くの如き非常時局下に於ては幼稚園も亦平時の幼稚園であつてはならないのであります。總ての園児をこの難局突破の艱難辛苦に充分堪へ得、飽く迄もこの聖戦を勝ち抜くべき力強き信念と實力とを具備し次代の皇國民たるにふさはしき少國民に育成しなければならぬのであります。

そもそも幼稚園に於ける指導は平時に於ても體育を中心とする指導でなければならぬ私は思ふのであります。特に大東亞建設の大使命完遂の爲に戦ひつゝある非常時局下に於ては園児の指導は體育を重點として力強く展開されなければならぬと思ふのであります。この聖戦を勝

ち抜く爲に下は國民學校から上は大學に至る迄男子に就いては特に軍の要員として資質鍊成の爲軍事教育の強化が要請されてゐます。又女子に就いても特に國防能力の涵養云ふことが強調されてゐます。又國家隆昌の岐路に立つ當面の決戦一ケ年に就いては學校教育は勤勞其の他防空防衛に對する學徒動員を主流として展開されんことをあります。このやうな軍事教育、學徒動員の根源なる力を、否廣く前線統後を一體とする戰鬪配置に参加する國民總力結集の根源なる力を幼児の頃から培はなければならぬのであります。この趣旨から幼稚園に於ても正しき體育に依つてこの根源なる逞ましく、強き心身の力を育て上げて頂き度いのであります。

子供は母親から赤ん坊として生れ落ちてから國家の貴い寶として親の手に於て育成されます。世界中の寶を失つても、此の子さへ丈夫に立派に育つてくれたら云ふ親心に依つて國の寶が育て上げられるのであります。そして「這へば立て、立てば歩けの親心」で年を重ねて來た國の寶が新に新學期から園児として保姆の皆さんの手に迎へられたのであります。此の園児を家庭に協力して強く正しく、非常時局下の子供として育て上げるこが皆さんに懸つてゐる大きな責務なのであります。

幼稚園は義務教育ではありませんが、徴兵適齡の低下が斷

行されました今日、義務教育年齢の引下が議會でも論議されました程でありまして、幼稚園の指導も益々重要なつて參つてゐるのであります。而して其の指導の方針内容を具體的に定められてゐませんが、皇國民の獻身奉公實踐の根源たる心身を培ふこが何云つても幼時時代からの第一要件でありますから幼稚園の教育は體育を第一義としなければならぬこは云ふ迄もないこであります。

「強靱なる體力に旺盛なる精神力は國力發展の根基にして特に國防に必要な所以を體得せしめ健全なる心身を鍛鍊し以て盡忠報國の信念に培ふべし」國民學校の體鍊科教授要項に於て示されてゐます。全く強き體力、逞まじき精神力は國防國家の基礎でありますからこの精神を指導者の方々は深く認識して頂き度いと思ふのであります。今日體育を申しますのは身體だけの教育ではないのであります。國民學校では「體鍊科に於ては身體を鍛鍊し精神を鍊磨して潤達剛健なる心身を育成し獻身奉公の實踐力に培ひ皇國民として必要な基礎的能力の鍊磨育成に力むべし」を示されてゐます。

丈夫な子供、健康な子供に育てるを申しましても、單に病氣をしない云ふ程度では不充分であります。勿論病氣をしない程度に身體が丈夫になるこは誠に必要なこであるのであります。體育ではそれ以上心身を一體として

育成し獻身奉公の實踐力を養ひ、皇國民として能力を涵養するのであります。従つて第一に病氣をしないこと、第二に體格が良いこと、第三に生理的な機能が健全であること、第四に運動能力や作業能力が強いこと、第五に精神が正しく強く、躑、態度が立派であることが必要であるのであります。是等が揃つて初めて戦闘に参加致し、しかも、産業戦線に従事し、又家庭の婦人としても充分に其の務を果し御奉公が出来るのであります。

以上の五つの事項を育成致しまする體育の具體的指導の内容方法に關しましては僅かな紙面では盡し得ませんので文部省で詳細に定めました國民學校體鍊科教授要項及其の實施細目の精神と其の内容を參考にして頂き度いと思ひますが、唯簡單に其の要點を次に申し上げませう。

第一に病氣をしないこと、體格が良いこと、生理的な機能が健全であること、運動能力作業能力が強いこと、精神が正しく強く、躑、態度が立派であること、これ等は全部關聯致してをるのであります。別々に指導が出来るものではありませんので指導すべき事項を綜合的に取扱ひ且園児の心身の狀況をよく觀察して指導しなければならぬことでもあります。特に兒童の特長、缺點をよく見て特長を伸ばし缺點を是正して行く様にして頂き度いのであります。特に病氣や體格の問題は榮養、睡眠、節制等全般に亘る原因が

ありますので家庭も充分連絡して行かなければなりません。

第二に指導する内容であります。姿勢の指導、呼吸訓練、ラジオ體操等の徒手體操、歩いたり、走つたり、跳んだり、球等の物を投げたり、物を運んだりする運動、懸垂の運動、押したり引いたりする力の運動、整列、行進等の團體訓練、音楽遊戲、衛生訓練等色々ありますが、それぞれその效果に特色がありますからそれぞれその效果を充分發揚するやう是等を適宜に組み合せて指導することでありませう。

第三に歩走、跳躍、懸垂、投擲、押合、引合等の運動能力は國民として活動する基礎的能力でありますので特に是等必要な能力の涵養に着目して指導して頂き度いこととす。

第四は言附や合圖をよく守る、か、團體行動を整然とやる、か、我慢強く行動する、か、勇敢に行ふ、か、落着いてやる、か、靜肅にやる、か、油斷をしない、か、よく判断してやる、か、用具を大切にやる、か、精神力、躑等の指導を體育を實施する場合身體の鍛鍊を併行して必ず指導して行くこととあります。今日の體育は正しく強き精神の指導であることも忘れてはなりません。

第五は指導の對象が未だ幼い子供でありますから知らず

識らずの内に面白く身體を精神を鍛へる様に指導し且毎日々々の反復指導によつて効果を擧げだんく體育の意義を自覺して體育を進んで日常の生活に迄及ぼして行くことでもあります。

右は體育指導上留意して頂くべき主な事項であります。體育は國民の活動の根源であります。皇國發展の基礎であります。しかも子供の生活は總て遊戯であり、その指導は總て體育である云つても過言ではないのであります。皇國の寶である子供を心身共にいやが上にも強く逞ましく正しく育成することには現下大東亞建設の大使命完遂上、誠に緊要なることでもあります。幼稚園に於ても毎日の撓まざる指導に依つて力強く園児の指導をして大東亞建設の基礎を培つて頂き度いのであります。保姆の皆さん方の指導された子供がやがては學徒としての動員に、或は出で、は忠勇武烈の將兵として將又産業戰士、家庭の婦人として獻身奉公の至誠を盡し我が帝國の發展の爲偉大なる活躍を致しますことを心から念願して止まないであります。(終)

謹告

出版統制によつて、あらゆる雜誌の整理が行はれるに際し、本誌が幼児保育の専門雜誌として、殘存を認められたことは、大きな喜びを以て、誌友諸君に御報告いたし得る吉報であります。これ、戦時下幼児保育の重要性に基くことでありますが、本誌の斯道に對する純一なる熱意と孜孜たる努力とに認識を與へられたことにつき、日本出版會に深甚の謝意を表さなければなりません。

しかも、謂はゞ新らしき存在として發足を促されるに當り、自ら省みて、從來の微力と不備とを自戒すると共に、今後の一層の努力を精進せざるを得ません。我が國幼児保育の發展向上のために、殊に又、此の重大なる戦下の皇民保育の正しく逞しき指向のために、本誌が今日委ねられた責任の何んと重いことでありませう。本誌關係者一同の自重自覺と共に、廣く倍舊の御鞭打、御協力を切望して巴みません。

尙用紙配給の増加を待つて内容の充實を期して居ります。

昭和十九年四月

一 幼児の教育編輯部

幼稚園保育に於ける戦時非常措置

東京女子高等師範學校附屬國民學校主事

堀

七

藏

一、

本年は決戦必勝の年であるから國民學校教育殊に國民學校高等科以上の教育に於ては、戦時非常措置を講せねばならぬ。しかし幼稚園保育に於ては特別な非常措置を講ずべき範圍程度は甚だ僅少である。ミはいへ幼稚園保育に於ては大東亞戦争が長期に亙るこゝ充分覺悟して今後十年乃至十五年にして我が國を背負つて立つべき大國民を育成するこゝを常に念頭に置いて實際保育に當らねばならぬ。即ち幼稚園保育に於ては幼児の心身を健全に發達せしめ善良なる性情を涵養し家庭教育を補ふこゝを常住の大目的として一路邁進せねばならぬ。尤もこれは幼稚園令第一條の指示するこゝろであり、何れの幼稚園に於ても之を目的とせずこゝろである。それにもかゝはらず實際の保育に於ては往々にして幼児の心身を健全に發達せしめ善良なる性情を涵養する大目的を背馳するが如きこゝを誠に少しもしない。例へば保育中幼児の姿勢に注意するこゝがされ位行はれてゐるであらうか。單に腰掛けたときには「お行儀よく」ミ

屢々注意せられ嫉けられるにしても、繪をかいたり、字を書いたり、またいろ／＼の手法や作業をするこゝなごには幼児の姿勢は全く等閑視せられてゐないのではあるまいか。

二、

今年二月末東京女子高等師範學校保育實習科入學志願者百七十二人中、眼鏡を使用してゐるもの三十五人、即ち全體の二割に達し實際身體検査の結果近視のもの實に五十餘人である。而して是等受験者が國語や理科の答案を書いてゐる姿勢を注意して觀察するミ、明視の距離に於て答案を書いてゐるものは百七十人中一人もないミいふ有様である。中にも始終左腕を枕にして答案を書いてゐるものすらある有様で、書寫の姿勢の悪いこゝ實に驚くべきものである。これは今日の中等學校の教育に於ける一大通弊であり、「姿勢の如き末節」を輕視する惡結果である。言ふまでもなく姿勢の悪いこゝは近視者を養成するばかりでなく、胸廓を壓迫して正常なる呼吸をなさず、爲めに肺結核等呼吸器の諸病を誘發する。また幼児から児童にかけては姿勢の

悪いために脊柱の異常を來し胸廓の發達を阻害すること頗る顯著である。従つて幼稚園保育から國民學校中等學校等の教育にかけ、正しいよい姿勢をすることを躱けることが頗る緊要であり、これは行常坐臥常に姿勢を正しくするよゝに絶えず躱けねばならぬ。單に腰掛けてお話をきくまきのみでなく、いろ／＼の作業をするまきにもそれ／＼の作業に應じて最もよい姿勢をこらしめねばならぬ。作業によりそれ／＼よい姿勢をなすやうに躱けることは身體を健全に發達せしめる爲めのみならず作業能率を高める爲めにも頗る緊要なこゝ勿論である。

三、

今年一月東京女子高等師範學校附屬國民學校初等科第一學年入學志願者男兒七十九名、女兒百七十五名（抽籤の結果候補者となりたるもの）合計二百五十四名につき身體検査を行ひたる結果は次の如くである。

疾病及異常		男兒	百分比	女兒	百分比
眼に關する疑	眼 結 膜 炎	一人	一・三・九二	一人	一・〇
疑	ロホー性結膜炎	五	一・三・九二	二	五・七一
その他	ト	一	一・三・九二	〇	二
計	其	一九	二四・〇五	一四	八・〇〇

するが爲め合計百分比は著しく大きなつてゐる。實際に於て何等の故障なきものは男兒七十九人中四十四人、従つて疾病異常あるもの三五、この百分比は四四・三〇女兒ではまた故障なきもの一七五人中一〇五人従つて疾病異常あるもの七十人、この百分比は四〇・〇〇である。故に疾病異常あるもの男兒女兒合計二五四人中一〇五人、この百分比は四一・三四である。

四、

本年三月東京女子高等師範學校附屬幼稚園入園志願者男五十八名、女百十六名（抽籤の結果候補者となりたるもの）合計百七十四名につき身體検査を行ひたる結果は次の如くである。

この統計に於ても一人の幼児が數種の疾病及び異常を併有するが爲め合計百分比が著しく大きなつてゐる。何等の故障なき者は男兒五十八人中十八人従つて男兒で疾病、異常あるもの四〇人、その百分比は六八・九七である。また故

合計		百分比
障なき者は女兒で	一六人中三人、	二一・七〇九
つて疾病異常あるもの	八四人、	その百分比は七二・四一である。
百分比は	七二・四一である。	百分比は七二・四一である。
障なき者は女兒で	一六人中三人、	二一・七〇九
つて疾病異常あるもの	八四人、	その百分比は七二・四一である。
百分比は	七二・四一である。	百分比は七二・四一である。

さて國民學校の入學志願者統計を見るに疾病、異常を有する者は男兒では

合 計	胸廓異常										鼻 耳						
	計	輕 凹 胸	輕 凸 胸	輕 同 胸	計	感 冒	鼻 カタル	咽 喉 カタル	氣 管 枝 カタル	頭 腺 腫 脹	筋 骨 弱	齶 齒 多 し	其 他	計	大	中	小
六九	八	一	七	〇	八	三	四	三	一	一	〇	六	〇	八	〇	〇	一
一八・九七	一三・七九	三六・二一	一三・七九	一三・七九	一三・七九	九	一	一	四	二	二	九	三〇・〇三	二五・八六	二七・五九	四八	二七・五九
一三三	五	三	一	三	五	一	一	三	一	二	二	二	三〇	四八	〇	〇	四
一一・九三	四・三一	二七・五九	四・三一	四・三一	七・七六	九・四八	九・四八	九・四八	一・五	一・五	一・五	一・五	二一・二〇七	二七・五九	二七・五九	二七・五九	二七・五九
二〇〇	一三	五三	一三	一三	一七	一五	一五	一五	二	二	二	二	二〇〇	二七・五九	二七・五九	二七・五九	二七・五九
一四・九四	七・四七	三〇・四六	七・四七	七・四七	九・二五	八・六二	八・六二	八・六二	六	六	六	六	一五・八・六二	二七・五九	二七・五九	二七・五九	二七・五九

するこゝを駢けるこゝによつて消極的ではあるが近視こゝを充分防止するこゝ共に、室外に於ける保育を多くし、遠方のものを觀察させるこゝをなごによつて積極的に視力を充分發達せしめねばならぬ。

また胸廓異常が男兒では一〇%、女兒では六%、男女兒全體では七・五%であるから、特に姿勢に注意し、正しいよい姿勢にて作業するやうに駢けるこゝが緊要である。正しい姿勢は兒童の胸廓異常を矯正し、脊柱彎曲を防止し内臟諸機關の正常なる發育を促進する上に多大の効果をもたらすものである。また扁桃腺肥大(アデノイドを含む)の大、中のものが多いこゝも幼兒の保育上頗る注目せねばならぬ事柄であるこゝいふまでもない。殊に幼稚園入園者の統計では、扁桃腺肥大の者は男

の身體検査に於ては視力の検査を行はないので、近視なきについてには全く不明であるが、幼稚園保育に於て幼兒の視力を發達させる工夫を充分講ぜねばならぬ。姿勢を正しく

では三六・〇%、女では二七・六%男兒女兒全體では三〇・五%で、國民學校入學者に比べて百分比は著しく大である。しかしこの扁桃腺肥大の程度は「小」のものが多し。それが

國民學校入學兒童になる「中」程度のもの、「大」程度のも
 のが甚だ多い。即ち幼稚園保育期間に於て「中」の程度のも
 の、「大」の程度のものが著しく増加するこゝが注目せらる
 べきである。幼稚園保育時期に於て扁桃腺肥大の摘出は困
 難であるにしてもこの爲め著しく發熱したり口で呼吸する
 惡習慣に充分警戒せねばならぬ。

六、

尙ほ國民學校入學者についての身體検査統計（これを「國
 民學校」ニ表はす）と幼稚園入園者についての身體検査統計
 （これを「幼稚園」ニ表はす）を百分比にて對照するに次の
 如くである。

疾病及異常	幼稚園		國民學校	
	男	女	男	女
眼に關するもの	二四・一四%	二八・四五%	二七・〇〇	二四・〇五
耳鼻に關するもの	三六・二一	二七・五九	三〇・四六	一三・九二
胸廓異常	一三・七九	四・三一	七・四七	一〇・一三
内科その他	四四・八三	五二・五五	五〇・〇〇	一一・三九
合計	一一八・九七	一一二・九三	一一四・九四	五九・四九
疾病異常ある者	六八・九七	七二・四一	七一・二六	四四・三〇

右の基本的な統計を醫學的に考察するこゝは専門家に譲
 るにして、茲に幼稚園に於ける保育の實際に當つては幼兒
 の身體について深甚の考慮を拂ふべきこゝを特に提唱せね
 ばならぬ。即ち幼稚園保育に於ける最も重要な戰時非常
 措置は實に幼兒の心身を健全に發達せしめ善良なる性情を
 涵養するこゝにある點を強調するのである。

幼児科學疑問の心理的考察

東京都立武藏高等女學校

有元石太郎

前回の六歳幼児の科學疑問に續いて今回は七歳幼児の科學疑問を載せるつもりでありましたが、それを割愛し表題のやうな題目で幼児の科學疑問を考察してみたいと思ひます。

先づ物の名を聞きたがる 子供の科學疑問の最初は物の名前を聞く形式で始まります。雲をみて「あれ何に」、流星を見て「あれ何に」、キリンを見て「あれ何に」、蟲を見て「これ何に」といふ工合に尋ねます。こんな工合に手當り次第に初めてぶつつかつた物事に對して盛んに尋ねますが、このとき「それは流星、それはキリン」とその名前を教へてやれば、それで子供は満足して殆んどそれ以上質問をしません。なぜ子供は名前を聞いたゞけで満足するのでせうか。またなぜよく名を尋ねるのでせうか。

子供は物の名前をその物の本質を考へるのであります。ですから名前を聞いたゞけでその物の屬性を確めやうといふ考へが起きません。物の名を聞いたゞけにその物の本質がわかつたつもりであるのであります。このこゝは、幼

児は物の名はその物が最初からもつてゐたゞ信じてゐるこゝでもわかります。

イヌを見てもネコを見てもこの頃の幼児はそのイヌといふ動物名を離れてその動物を考へこれに人がイヌといふ名をつけたのだゞ考へたり、また自分の名は親がつけたのだゞ考へたりするやうなこゝはありません。自分の名は自分を表すもので、自分と不離のものであり、その名を取りかへるこゝなきは夢にも可能であるゞは思つてゐません。ですから物の名を聞けば、それ以上物の本質に關するこゝを知る意欲が起らなくて満足するのであります。しかし満足するといふこゝは満足以上に出ない場合が多いといふこゝから、これを如何に取扱ふかといふ問題もありませんがそれは次回にゆづりたいと思ひます。

稍々子供の内容が進みます「なぜ雲といふの」といふやうな工合の質問が始まり物の名の起源を尋ねます。然しこれも吾々の場合のやうに科學的の詮索の爲めではありませんが、物の名の起源がその物の本質を示すゞ思つてゐるから

でありまして、結局物の名を尋ねる心理から遠く離れたものではありません。

どうして、なぜの質問 子供の知能が稍々進みますと「こんごは」を「ひつして」、「なぜ」を「いふやうな因果關係を知りたがる質問が盛んに連發して所謂質問時代が参ります。

「なぜ男と女があるの」

「なぜお月様はおつこちいな」

「なぜ夜は暗いの」

讀者のうちにはこれらの質問に解答を與へるのに苦しまれた方々もあると思ひますが、しかしこの質問も吾々の考へるやうな純科學的な因果關係を深く要求してゐるのでありません。初期の幼兒は吾々の如く事物現象を客觀的に視るこゝが出来ません。綜合もなければ分析もありません。従つて現象はすべて本質的に見えるのであります。本質的な實在が相續いて起り、その間には偶然は少しも考へられず總べてに因果關係があり、總べては總べてに關係してゐるを考へるやうであります。なぜかといひますと、彼等には分析がありませんから事物現象を整理して、これは關係があるが、これは關係が無いといふやうな考察を加へるこゝが出来ません。従つて吾々には解決が不可能のこゝでも彼等は極めて勇敢に解決して平然としてゐます。試みに「お月様はなぜ落ちないの」に逆に子供に質問された保姆

の方がありません。それに對し「運轉手がお月様を運轉して走らせてゐるから落ちないの」に答へてケロリとしてゐました。

なぜかうだらうか なぜこのやうに奇抜な答へをして満足してゐるのでせうか。

「なぜ男と女があるの」を「いふ質問に對して母が「さあ、わかりません」を「いふならば必ず不満を感じるであります。それは神様がおつくりになつたの、又は大昔の偉い人がつくつたの」を「いつてもすつかり満足してその大昔のえらい人はだれがつくつたのか」といふ疑問は起しません。「夜はなぜ暗いの」を「尋ねます」と「おてんこ様がねんねするから」なき答へます。手當り次第に色々の事柄に關係づけて全く大人の思ひつかない答へを平氣でします。その關係づけて全く自己流であり無秩序であり、概念が混淆してゐます。

なぜ混淆する それは彼等に心性の客觀化がないからであります。客觀を意識するこゝが有りましたもそれは單に客觀を意識するこゝによつて主觀を知るに過ぎなく、主觀、客觀が未分化の状態にあるのであります。それでありますから自分の見るものは直ちに絶對に考へますので、これを客觀的に見るこゝが有りません。すべては自己中心主義でありますけれどもそれは客觀に對立したものでなく著しく主觀の屬性を帯びた客觀であり、主觀客觀の混淆

を平氣で行ひます。それですから、自分のもつてゐる種々の概念を自分に都合のよいやうに全く思ひつきのまゝに配置するのであります。亂置されてゐても自分では秩序が立つてゐるつもりであります。月を運轉手が運轉するといつても彼は大眞面目なのであります。

總べては人がつくる 五六歳頃になります。兩親を無上に偉い者ミ考へ絶對者ミ考へます。食物が欲しいミ母がつつてくれます。着物が欲しければ母が縫つてくれます。おもちやが欲ければ父が買つて来てくれます。これ以上彼等にまつて絶對のものはありませんでせう。全世界のもの總べて自分のためにあり、それは兩親がつくつてくれた者ミ考へます。稍々進むミ偉い人又は神様がつくつたミ考へるやうになります。お月様を運轉してゐるミ考へるのはお月様を人がつくつたミ考へるからであります。

「オシッコの中になぜお茶があるの」

「手の皮の中に何があるの」

「赤ちやんは小さいがなぜ」

お茶は人が造つたものであります。赤ちやんは小さく造られたのが不思議なのであります。試みに四歳の女兒に「ウンコは何でつくつたの」ミ尋ねてみましたら「わたしのウンコ泥でつくつたの、赤ちやんのウンコ粒々があつたからお豆でつくつたの」ミ答へました。

「私の小さいまはごこにゐたの」ミいふ七歳男兒の質問をうけましたが、これは親ミ自分ミの關係を出生に結合してゐません「それはお母さんのボンボの中にあるたの」ミ答へてやつたら「ちやお母さんが私を食べたの」ミ反問しました。これは母の外に自分がゐたミいふ考を示すものであります。では總べてのものは人がつくつたミいふ考へ方に一寸違ふやうであります。決して違つてゐるのではありません。やはり何か母以外のものが自分をつくつたミ考へてゐるのであります。「坊やはだれがつくつたの、神様か？偉い人か？」ミうん偉い人が坊やをつくつたの」ミ答へてゐます。「どうしてお母さんのボンボから産れたの」ミいふ質問も決して吾々の科學的解答を要求してゐるのではありません。生命の根源を問題にしてゐるのではありません。自分の出生に對する興味が先になつてゐるのであります。だれがつくつたミいふこが重大な問題であるのであります。かうした萬物人造ミいふ考へる年齢が進むにつれて次第にその物造主が自然界へ移りやがて本當の科學的の考察が始まります。授て以上の幼兒の科學に對する心的過程を眺めますミ當然こゝに幼兒特有な科學指導方法があるこゝに氣が付きませう。

幼児の體力遊戲雜感

附屬幼稚園 上 遠 文 子

丈夫な子供、強い子供、體力ある子供。

今や大東亞戰爭も苛烈なる今日、皇軍の進撃する戦果を耳にしつゝ、我々保育にあたる者は次代を擔ふこの幼い幼兒達を、強く、健康に保育し御國の爲に存分働ける人

に、御國の爲に盡す人になる様、其處に根柢をおかねばならぬと考へるのは誰しもがたがはぬ所でありませう。第一に體力です。

大事に／＼綿にくるんで育てた子供と、幼い頃より、云はば野育的に、太陽の元に四肢を伸ばし、生活力全部を活用し盡して育つた子と比する時、その好し惡しは言ふまでもありません。日本刀を鍛へるに、何度も／＼焼いては打ち、焼いては打ちして鍛へます。鍛へてそして始めてあの様に世界に誇る日本刀を得ると同じ、人も鍛錬してこそ、始めて、ゆるぎなき體力を得る事が出来るのだと思ひます。「まだ／＼小さいから」と大事にするのは一見大事にした様で

つまる所それはお子さんの爲に不幸でありませう。小さければ小さいなりの鍛練があります。鍛へられた體力、鍛へられた能力こそ將來偉大なる働を生む資源ともなる事を信じます。

最近大人の體力檢定と同時に、幼時の體力檢査も研究され、各幼稚園で實行された記録は愛育會で既に發表されております。體力檢査と名もつけば、専門的になります。が、實際幼兒と共に、遊戲の一部として取扱つた、實行記録を振返つてみませう。

四月年少組として入園した幼兒の體力と、三月卒業する年長組の體力とを比する時、外見上も、實質上も、大なる發育進歩をみる事は誰もお氣付の事でございます。「あんなに小さかつた人が」と驚く程、整つて卒業してゆく幼兒をみ、私達は喜びと同時に將來に期待を致します。

四月八日に入園した幼兒も一週間程経

ち、幼稚園の遊戲なるものも、少し手足を動かせる様になりますので、遊戲の後、體力遊戲も一つづゝ加へてみました。遊戲の度毎でなくとも、少しなりとも馴れる様にと、二年間、各種目を、種々の方法で致しました。同じ一つの種目でも、方法を變へてすれば、その時々々に興味も加はり、進んでこの遊戲を好んだ程でした。そして年二回體力檢査としてしらべていたとききました。次に記録をしるします。

(一)疾走 自由遊戲の時も庭で、丁度真中にある圓い花壇をまはる競走をして遊んだり、遊戲室では十二・三米位の所を、二組に分れて競走致します。駆る事はまあ誰にも馴れて居る事で比較的實行される事でございます。年少組の時四月早々檢査致しました。

檢査と申しましても一人、一定の所を駆けさせて計るのは、年少組では特に記録も出ません故、二人づゝ致します。出發點より二五米の所に線を引き檢査はその線に到着時を計ります。その時、到着線より先に目標を作りその目標へ進む様走る事が必要です。即ち先生は線到着時を計る譯です。

四月檢査

満五歳一ヶ月女児 十秒（足の力特に弱く、普通の歩もよろしくの感）

一ヶ月後 八秒

満六歳五ヶ月女児 五秒八（運動方面のよく發達した活潑なる人で特に駈るのは組の中で早い。）

一ヶ月後 四秒八

満六歳 男児 六秒

一ヶ月後 五秒

組として平均七秒程度で一年後は凡そ一秒の開がありました。

(二)荷重疾走 布製の袋に砂を入れた、五五のものを持ち、一〇米の距離を走る。検査の時はこの一定量ですが、遊戯の時は、始めは量の軽いものでないと自信も興味もなくしてしまひます。バケツに砂を入れて競走したり、風呂敷包をはこんだり方法を變へても遊べます。検査の方法は疾走と同様です。

四月検査

満五歳一ヶ月女児

一ヶ月後

年長組の三月

満六歳 男児

五秒八

五秒

四秒六

三秒六

一年後

年長組三月

一ヶ月後

満五歳六ヶ月男児

子

一年後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

二秒八

三秒

三秒

一三〇米

一五二米

二〇米

六〇米（がんばる

片脚

跳が連続に出来ず一動作づゝもやつ

と）

三米足らず

二五米の

所を出来るだけ往復させその距離を計ります。人数は一度に二人致しました。

五月検査

満五歳二ヶ月女児

三米足らず

片脚

跳が連続に出来ず一動作づゝもやつ

と）

三米足らず

二五米の

所を出来るだけ往復させその距離を計ります。人数は一度に二人致しました。

五月検査

満五歳二ヶ月女児

三米足らず

片脚

落ちぬ様跳ぶ事を約し、一人づゝ跳ぶ、此距離は四月入園當初は五〇糎から大きくして一米内のものが適當。年長組になれば、二・三米も跳びうる様になります。これは跳力の全然ないもの、方法の解らぬもの、跳力の特別あるものとあり、競走や遊びの時は年少組、八〇糎年長組、一米位が適當と思ひます。出来ない者は手を持つて一緒にやる、跳力の理解出来ぬ、歩いて渡る者にも手を持つてやると云ふ事は進歩を少しも補助するものとなるでせう。

敵前渡河に幅跳の效力を聞き、跳ぶ事小さい時より馴れていたならば、と考へられます。これは走つて来て跳ぶのですが檢定は立幅跳で、砂場で致しました。砂場は、石、堅い物等がない様、砂も軟くしておきます。砂場の淵に立き兩足揃へて軽く兩手も反動つけて跳びます。その距離は後足の踵の所までと致します。

五月検査

満五歳二ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

一ヶ月後

年長組三月

満五歳七ヶ月女児

五〇糎

八〇糎

一米

一米二〇

一五

一年後
年長組三月

一米四〇
一米五〇

(五)投擲 遊戯の中央に二米位の高さの積木に達磨さんの顔を張りました。紅白の球を達磨さんにつけるのです。達磨さんでなくとも米國の飛行機を描いても、軍艦でも何でも好い。入園當初はその投げる距離といふより目標につける程度より始めるのがよいと思ひます。投力の全然ないもの投力の意志のないものがありますゆへ先生の掛聲等も必要でせう。これは特に練習もの、様で練習の効果はとてみられません。敵に手榴弾を投げつけるのもこの腕です。大いに投力を鍊成致しませう。檢定には一五〇瓦の砂入の御手玉を投げました。此重さは大切で、あまり重すぎる事は危険ゆへ特に注意せねばなりません。

五月檢査

滿五歳二ヶ月女兒

二米一〇

一年後

二米五五

年長組三月

四米三〇

滿五歳八ヶ月男兒

七米八

一年後

九米

年長組三月

一二米六〇

六、懸垂 國民學校に遊びにゆく時、鐵棒にぶら下つたり、ぐるつとまわつたり。

この設備が幼稚園にあれば、常に其處で遊ぶ事により、自然と上手にもなります、腕の力も強くなるでせう。私共にはお庭にも別にありますのであまり記録も上りませんでした。下より二米足らずの高さの所に木製の懸垂棒を渡し、どの位長く下つていられるかと計りました。がまんくらべの様に年長組にもなれば少し位の痛さ、辛さは顔をしかめても我慢する皆さんを、類笑ましくもたのしくなります。手の持方も種々ありますが棒を上からつかむ様に指は親指とも上にははした方がよろしいと思ひます。

四月檢査

滿五歳一ヶ月女兒

一五秒

一年後

二四秒

年長組三月

二分一秒

滿五歳八ヶ月女兒

一分

一年後

一分二秒

年長組三月

五分五五秒

滿五歳十一ヶ月男兒

三五秒

一年後

四三秒

年長組三月

五分三〇秒

比較的女兒の方ががんばる様な傾向でした。體力檢定としては以上の六種目でした。他に、格力、これはお相撲の様な時押

出しつこ等として遊ぶ事によつたり、強い鍛錬棒の様なのを押し合ふ等により養はれる。同力のお友達との押し合ひもよいが先生相手の押し合ひもそのお子さんの力がわかり面白いものです。

轉回 「でんぐりかへし」 將來航空兵の資源力になるのではないでせうか。勿論堅い板や土の上ではいけません。相當厚い蒲團又はマットをひいて使用する事を忘れぬ様又幼児とも必ず友達同志しない様の約束をせねばなりません。首はなるべく内にまげ、手はしつかりとつゝばり、足は膝よりまげる型がよいと思ひます。出来ない人には體をさへる様にして補助するのも上達の一路でありませう。

前の記録は最も記録の出ない幼児、最も記録の出る幼児のみ記しました。運動不得手な幼児も練習により、正しい指導により、又その子の發育によりあれだけの進歩をみてゐます。急には上手にもなりません。根氣よく、正しい指導により鍊導する事こそ體力遊戯向上の秘訣と信じます。ざれもくゝやる動作のみの進歩でなく、そこには忍耐が養はれ、努力がみられて共に精神鍊磨もなされる事を忘れてはなりません。よりよき指導でよりよき體力を鍊成し、御園に役立つ様幼児を鍊成致しませう。

日本幼兒飛行機獻納貯金第二期提唱

日本幼兒飛行機獻納貯金の提唱に對する全國各地の幼稚園の御共鳴と御賛同に就ては、本會の誠に感激にたへぬところでありました。第一期締切を二月末日といたしたのですが續々御寄託下さつた貴い獻納金額は別項御報告の巨額に達しました。本會として感謝の至りであります。

實を申せば、最初の提唱としては、御獻納總高の豫想が立ちませんでした。御賛同は確信してゐましたが、實額に於て必ずしも多きを豫期してはならぬとも考へたりしてゐました。従つて果して一臺の飛行機が獻納出来るか、それが出来なくとも、せめて一翼となり、機體の一部にでもと豫告に書きましたやうに、一部の費用として獻金し得るに止まるか、それは結果を待たねばならぬと思つてゐましたが、勿論初めから第二期、第三期と繼續の豫定ではありましたが。

然るに此の實額が、すなはち第一期だけで、軍用飛行機一臺獻納額金八萬圓の半ばを超えた盛果に對しては、之れに第二期御寄託を併せて是非「幼兒號」を獻納いたすことにしなくてはならぬと所期するに到りました。殊に、御送金と共に寄せられた各幼稚園皆様の御熱意のほどが、いづれも「日本幼兒號」の御切望にあるを知りましては、第一期分だけを切つて部分的に獻金いたすのは遺憾であるといふことが感ぜられました。すなはち、更に第二期の御寄託により、總額金八萬圓に達するを待て「日本幼兒號」の獻納手つゞきを執りたいと思ひます。刻々苛烈を加ふる戰爭の深刻性に對し、お互に一日も早く計畫を實現したく、寸時の遅延をも許されないのであります。どうぞ第一期に於ける御熱心なそのまゝに、更に一層の御盡力を以て、必ずしも第二期締切を待たず、幼兒達の純一なる愛國の心を具體化させたいものであります。第一期に對する感謝と共に、第二期に對する切なるお願ひを披瀝する次第であります。

規 定

- 一、各園で幼兒の飛行機貯金を計畫的に實行して下さい。
- 一、保護者、職員の方々の御参加も希望します。
- 一、各園名(所在地、代表者名も)を明記し、本會へ(東京都小石川區大塚町三十五、東京女子高等師範學校附屬幼稚園内日本幼稚園協會宛)お送り下さい。行き違ひの起らぬ爲に必ず振替貯金にお願します(振替口座東京一七二六六)、臺灣は必ず電報爲替にて御送金下さい。「飛行機獻金」と必ず附記して下さい。
- 一、第二期締切は昭和十九年六月末日とします。
- 一、全體をまとめて直ちに軍に獻納します。
- 一、獻納には御寄託各園名を列記します。
- 一、別に受領證を差上げず、獻納完了と共に、本誌(昭和十九年九月號)に發表します。
- 一、一切の費用は本會の負擔とし、御寄託の全額全部を獻納します。

昭和十九年四月

日本幼稚園協會

(責任者 倉橋惣三)

感謝、感激、お願

——日本幼児飛行機獻納貯金第一期御報告に添へて——

倉 橋 惣 三

日本幼児飛行機獻納に就ては、提唱などといふのが初めからおこがましいことでした。こうした心持ちは、時局を知るもの、幼児の純な心を知るものには、ごなたにでも疾くにあることで、本會はそれを取次いただけに過ぎません。それをいゝことを言ひ出して呉れたと言つて下さつた方々の多いのには、却つて痛み入りました。殊に、貴い金錢のことでですから念の爲に責任者として名を記しておいただけの私に對して、御苦勞など言つてよこして下さつた方々に對しては、なんとも、さかさまの至りで恐縮します。

それにしても、此の提唱(?)が、如何に皆さん方のお心持ちに合致したかは、澤山のお手紙によつて、今更驚いた位でした。去年の夏の講習會の終りの日に、豫て數氏

と内議してゐた此の計畫を發言した時、あの千に近い満場の方々の送られた賛同の拍手の音が、今では全國から聞えて來るやうの氣がします。

御送金に添へられた長い短いお言葉は素より一つ残らず拜見しました。そして、私は數へきれない誠心に對する感謝と感激で胸一ぱいでした。殊にそれがたゞ先生方の御自身の誠心のみでなく、愛する幼児達の心を汲上げ、大切な幼児達の心を引上げてやらうとする、どこまでも保育奉公の眞髓への徹底にはしみじみ敬意を感じました。

○ 寄せられた誠心は全國に亘りました、朝鮮、臺灣及び熱河省の遠きからも特に送られました。第一期締切に對して、電報爲替

を用ゐられた方も少くありませんでした。なかには、遅れて參加出來なかつたら、私が幼児達に濟まんと自責の念に驅られてゐるとさへ、言ひ添へて下さつた方がありました。一錢と雖もおろそかにお受け取り出來ません。

此の計畫の性質上、幼児の貯金が中心であることはいふまでもありませんが、それがまた一々貴いものばかりでした。幼児の獻金といつても家庭が我子の心もちを實現させて下さるのですが、中には幼児のいろいろの勤勞や善行を金錢にかへて獻金させられた例も少なからずありました。幼児に川堤や海岸の松葉拾ひをさせてそれを家に持ち歸らせ、それを以て獻金させられた例もありました。幼児の間食がまん、家の御用、いゝ行ひの約束實行等を以て、獻金させられた例もありました。

- 錢 孝坊のお薬もらひ
- 錢 お父ちやんの肩うち
- 錢 お母ちやんの肩うち
- 錢 おるすばん
- 錢 お庭掃除
- 錢 お部屋掃除
- 錢

お母ちゃんにもらふ 六錢

計 三十錢

といつた可愛いものがありました。それからまた幼児に街頭獻金募集をさせられた熱心の例もありました。又「之は私のお(小)使の一部です少しですけれども飛行機のためにして下さいませ」(滿洲の祖母七十三歳)

と書き添へて孫の獻金に援助せられた例もありました。一錢と雖もおろそかにお取扱ひ出来ません。

斯うして、感謝と感激とを以て數へた總額は別項御報告の通りの多額に達しまし

飛行機獻金と幼児の努力

宇都宮幼稚園

幼児の教育十一月號で飛行機獻納貯金の提唱をみました次の日の朝、幼児にそのお話をしました處、全幼児が眼をかゞやかせて僕等も私達もお小使を使はないで貯金する。澤山貯金して澤山の飛行機を作つて来

た。協會はこれに勵まされて、豫定通りつづいて第二期提唱をいたし、金八萬圓を目ざして、その總集積を以て軍用飛行機「日本幼児號」の獻納に、全国幼稚園の幼児達と先生方と保護者諸君との誠心を具體化し得る日を期してゐます。幼児達が「幼児號」の飛ぶ日を空を仰ぎ、歌のやうに歌つて待つてゐることを書き送られた方が少なくありませんでしたが、ほんとうに是非早くその日を實現したいものであります。お手紙の中にも書いてありました通り「つくりませうみんなで愛國機」。實につくりませう、みんなです。つくりませう、みんなです、つくりませう、みんなです、愛國機日本幼児號。

石井方子

英をやつつけるんだと、子供ながらその決意の程は涙ぐましい程でした。そこで十二月の大詔奉戴日から始める事といたしました。

貯金はかうして二月二十五日迄、毎日前

日使はなかつたお小使を預りましたその日の分を銀行へ預金しておきました。獻金は眞心ですのですから額の多少は論じませんが、一臺でも多く、一翼でも多くなければならない現在の時局、少しでも多額の獻金をせねばならないとの念願の下に貯金と同時に獻金の街頭募集をする事にいたしました。

場所は當市氏神二荒神社前としました。

ここは市内目抜の繁華街を前左右の三方に控えて居りまして人跡の絶える時がありません。十二月の大詔奉戴日に先づ年長組六十四名が二組に分れて之に當る事とし、飛行機(日本幼児號)獻金募集、宇都宮幼稚園と大書した旗を立て、各兒にも同様の標をかけさせ、小箱を持たせ、七八名宛の組として四ヶ所に立たせ、保姆或は當園幹事が各組に一人つゞいて居りました。

五錢貨、十錢貨を七人居れば七人に八人居れば八人に漏れなく入れて行つて下さる人が多く、中には五十錢札を全部の兒に入れて下さる人も澤山ありました。小さな兒が一錢二錢を入れて行く涙ぐましい風景も幾度となく見せられました。獻金して下さい

る殆ど全部の人が、御苦勞様、々々々々で
 幼児へ懐ひの言葉掛けて行つて下さるの
 で、ついて居ります私達が却つて眼頭の熱
 くなるのを覺えます。午前十時から始めま
 したが、大詔奉戴日の事とて神社参拜の人
 が引きもきらず、一時間半程で小箱の中は
 お札とお錢とで一っぱいになりました。

先生、之で幾臺位出来るでせう。先生日
 本中の幼稚園が集まれば二十臺出来ませ
 ね。僕の幼稚園だけで一臺出来るかな。
 「海軍機がいゝや」「ウ、ン僕呑龍がいゝ
 や」。等々大變な意氣込みです。

お書を境に後の組と交替させ一時半迄で
 引き上げました。午前、午後と丁度三時間
 居つたわけですが此の日の収入は壹百七拾
 圓でした。第二回目は十二月十五日にいた
 しました。此の日は二荒神社の冬渡祭とて
 防火の神として近郷近在は勿論遠く東北地
 方からも参拜の人が殺到するお祭りです。
 一月十五日も(春渡祭)同じ祭禮がありま
 す。此の日も前回同様の方法でいたしまし
 て貳百四拾圓程集まりました。

幼児の貯金の方は忘れて来る者も殆どな
 く毎日四五圓から八九圓のお金が預金でき

ました。

かくて十二月二十一日の母の會の折之の
 狀況を遂一お母様方に話しました處、私達
 も一日御手傳し度いとの事で、一月の春渡
 祭にお願する事と致しました。一月の八日
 には幼児が致しまして、金壹百九拾壹圓貳
 錢、十五日には母の會の方々に手傳つてい
 たゞいて、幼児と兩方で六百四十圓八拾八
 錢ありました。二月八日は最後でしたが、
 とても風が強くて寒い日だったので、前後二
 組で二時間程しか立たせませんでした、
 それでも壹百貳拾八圓一錢程ありました。

前後五回の街頭募集を致したのですが嚴
 寒の一月、二月、日向とはいへ寒風の吹き
 荒ぶ中をシャツ立つて寒いともいはず、飛
 行機だ、飛行機だと強い決意を顔に漲らせ
 て集めて呉れた此のお金、まあよくやつて
 呉れた、誰一人風邪も引かないでほんどに
 よかつたことと感謝の外ありませんでし
 た。

貯金の方は二月二十五日で締切りまして
 全部で四百參拾七圓四十八錢街頭で集めま
 したお金が壹千參百九拾參圓九拾壹錢、合
 計壹千八百參拾壹圓六拾九錢の多額なもの

となり、之に宇都宮市長が八圓參拾壹錢足
 して下さつて壹千八百四拾圓の獻金が出来
 ましたのであります。一億擧げての決戦
 時、皇國隆替の岐路に立つて淨らかな幼心
 に芽生え育くまれつゝあるこの燃ゆるが如
 き愛國の念こそ神國大日本帝國を背つて立
 つ第二の國民の力強い息吹きでなくては
 ありませうか。

寒風肌をつんざく街頭に送れ！送れ！撃
 ちてしまむ！と叫んでゐるあざけない聲
 を聞える様ではありませんか。

わたくし達は、次の飛行機獻納
 金受託の報告の校正にあたりながら、
 貴い一錢の誤りもあつてはならぬと、
 いつもの校正の時とは違つた注意を
 いたしました。と同時に、全國に互る
 各幼稚園の皆さんの御熱心を、しみ
 ん／＼貴く思ひました。第二回には新
 らしい方々も御参加下さることを期待
 してありますが、第一回に早速御参加
 下さつた此の方々こそ、必ずその御熱
 心をつゞけて、此の計畫を―否皆さ
 ん方の御計畫を、完成させて下さる
 ことを信じ、又願つて居ります。
 (係)

日本幼兒飛行機獻納金受托報告

○掲載順序は到著順。

○幼稚園とあるは、幼兒、職員、保護者の合同であります。

○括弧内は代表者名を表します。

○數回重ねての御送金は、第一回目に合計して掲載しました。

金	高	住	所	氏	名
五〇、〇〇 ^円		八王子市		中央幼稚園	
六〇、〇〇		福井市		城東報徳幼稚園 (河津きくた)	
四五、〇〇		新潟縣龜田町		龜田保育園 (佐藤ヤウ)	
一八〇、〇〇		東京都豊島區		榮和幼稚園 (高松英一郎)	
五〇、〇〇		静岡縣清水市		市立江尻幼稚園 (木内せつ)	
五〇、〇〇		石川縣羽咋郡		千里濱保育園 (宮地利知郎)	
三三四、一四		東京都麴町區		白百合高女附屬幼稚園 (山本ムスメ)	
一三五、三八		山口縣宇部市西區		博愛幼稚園	
二七四、〇〇		長崎市城山町		私立城山幼稚園 (向井ノエミ)	
二四、〇〇		京都市東山		京都市修道院後託兒所	
三二七、一三		東京都本所區		兩國幼稚園	

五三、五〇 ^円		山形市新築東通り		千歳幼稚園
一五〇、〇〇		名古屋市中區		本派幼稚園 (片野ひで)
一〇〇、〇〇		奉天市敷島區		奉天双葉幼稚園 (木下博子)
四〇、一〇		仙臺市		ホサナ幼稚園 (山田光秀)
一三四、三〇		飯田市		慈光幼稚園
一五〇、〇〇		茨城縣下館町		下館幼稚園 (久米キヌ)
二八、四〇		東京都麴町區		富士見幼稚園 (山村キヨ)
一八六、〇〇		北海道帯廣		双葉幼稚園 (白田梅)
三五、〇〇		山口縣宇部市東區		中央幼兒保育園
三〇〇、〇〇		群馬縣高崎市		高崎幼稚園 (山岸はま)
一〇〇、〇〇		徳島縣三好郡		辻町立辻幼稚園
二五、〇〇		栃木市嘉右衛門町		若葉幼稚園
一〇〇、〇〇		弘前市元長町		養生幼稚園
二〇〇、〇〇		兵庫縣赤穂郡		赤穂町立赤穂幼稚園 (島岡)
一〇〇、〇〇		小樽市		小樽中央幼稚園

二〇、〇〇 ^四	佐賀市	村雲幼稚園 (大鶴サト)
一五〇、〇〇	大連市	西廣場幼稚園
一三二、八五	静岡縣磐田郡	町立見付幼稚園 (鈴木とく)
一四二、五〇	青島德縣路	獎健幼稚園
一〇、五〇	青島	同分園
一七、〇〇	青島	豆田幼稚園
三〇、〇〇	青島	大康幼稚園
六五、〇〇	德島縣池田町	池田町立幼稚園
一九〇、〇〇	豐橋市花園町	花園幼稚園
三〇〇、〇〇	唐津市	市立唐津幼稚園 (吉富フキ)
一〇〇、〇〇	長崎市櫻町二〇	伊藤つる
二〇、〇〇	静岡縣志太郡	私立常盤幼稚園 (青島禪庵)
二〇〇、〇〇	滿洲營口	營口幼稚園 (明賀房雄)
二〇〇、〇〇	福島縣若松市	會津幼稚園 (渡部辨了)
五〇、〇〇	静岡縣庵原郡興津町	桃花幼稚園
五三〇、〇〇	東京都芝區	聖心女子學院附屬幼稚園
五四、〇〇	名古屋市東區	名古屋市立第一幼稚園

六五、〇〇 ^四	栃木縣旭町	栃木幼稚園
一八六、〇〇	東京都大森區	城南幼稚園
八〇、〇〇	兵庫縣赤穂郡	町立坂越幼稚園
二一、六〇	栃木縣足利市	花園幼稚園
一三四、八三	防府市	松崎幼稚園 (脇英夫)
一〇〇、〇〇	小樽市	花園幼稚園 (近藤治義)
一〇、九六	東京都北多摩郡清瀬村	東星幼稚園
一〇二、一三	東京都本所區	國東幼稚園
五〇、〇〇	兵庫縣城崎郡	豐岡町立第二幼稚園 (木下みづ)
一〇〇、〇〇	京都市上京區	待賢幼稚園
一八、〇八	愛媛縣北宇和郡	村井幼稚園
二二、五〇	香川縣香川郡	圓座幼稚園 (田村コズエ)
一〇〇、〇〇	岡山縣玉野市	私立宇野幼稚園
一一、〇〇	東京都武藏野町	相愛幼稚園母の會 (大石元子)
五九、三二	鹿児島市	會文舍幼稚園
六〇、〇〇	京都府船井郡	圓部幼稚園
七六、五八	群馬縣山田郡	二葉幼稚園 (金井澄文)

一〇、二三 ^四	靜岡縣三島市	私立西部幼稚園 (木下チ)
二三七、〇〇	千葉縣夷隅郡勝浦町	中央國民學校附屬幼稚園 (長谷川貞雄)
一〇、〇〇	岡山縣小田郡	金浦保育園 (那須花子)
四七、五〇	新潟縣北魚沼郡	小千谷幼稚園
一五二、四〇	鹿兒島市	鹿兒島師範女子部 附屬幼稚園
一六六、〇〇	仙臺市	宮城師範附屬幼稚園 (岩館廣忠)
七五、五〇	京都府下竹野郡	網野幼稚園
九六、三〇	高知市	旭保育園 (田所茂)
三五、七五	青森市	青森師範學校 附屬幼稚園
一六、〇〇	高知市旭町	私立下島保育園
六〇、〇〇	京都府福知山市	福知山第二幼稚園
二五〇、〇〇	鳥取市東町	久松幼稚園 (安倍繁藏)
一二二、〇〇	長崎市	櫻ヶ丘幼稚園
七八、〇〇	肥長幼稚園	肥長幼稚園
七二、〇〇	飽ノ浦幼稚園	飽ノ浦幼稚園
七八、〇〇	玉園幼稚園	玉園幼稚園
五〇、〇〇	稻佐幼稚園	稻佐幼稚園

五一、〇〇 ^四	長崎市	水濱幼稚園
六一、〇〇	親愛託兒所	親愛託兒所
五〇、〇〇	玉ノ江幼稚園	玉ノ江幼稚園
二四五、六〇	長崎幼稚園	長崎幼稚園
八〇、〇〇	京都府舞鶴市	市立舞鶴幼稚園 (大槻平治郎)
五五〇、〇〇	東京都麴町區	双葉幼稚園
一二五、六四	東京都麻布區	若葉會幼稚園
三五三、三三	東京都杉並區	私立杉並幼稚園
一五、〇〇	千葉縣館山市	館山幼稚園 (熊井嘉鶴)
七五、〇〇	香川縣今治市	昭安幼稚園 (田坂ユキ)
七、〇〇	鹿兒島縣大島郡	名瀬幼稚園
三、八〇	同 右	フタバ保育園
六〇〇、七三	福岡縣戸畑市	戸畑幼稚園 (坂田五月)
一〇七、九五	大阪市浪速區	市立戎幼稚園
七二、六五	福井縣今立郡	町立鯖江幼稚園 (松宮武)
一三〇、〇〇	金澤市	私立道光幼稚園 (梅原兼昭)
一五〇、〇〇	靜岡市	靜岡第一師範女子部幼 稚園(田中宗市)

五〇〇〇 ^甲	京都市	小川幼稚園 (辻智恵)
五二〇〇	宇都宮市	宇陽幼稚園
三五〇〇	岡山縣和氣郡	ほなみ保育園 (上品淳應)
二四〇〇〇	靜岡市	私立盈進幼稚園 (岡崎晴)
一〇〇〇〇	東京都杉並區荻窪	新庄よしこ
一八〇〇〇	山形縣鶴岡市	莊内婦人會鶴岡幼稚園 同鶴岡保育園
二八五〇〇	福島市	福島市幼稚園 (鈴木春治)
一〇六、五〇	鹿兒島市	和光幼稚園 (武岳順靜)
一〇、〇〇〇	小樽市	市立手宮保育園
三〇、〇〇〇	佐賀市	佐賀託兒園
一七〇、〇〇〇	千葉縣	四街道幼稚園 (井筒金治)
五〇、〇〇〇	吳市	吳西部保育園 (大橋強一)
七〇、〇〇〇	兵庫縣城崎郡豐岡町	町立第一幼稚園 (藤原糸江)
一〇〇、〇〇〇	釜山府	釜山公立幼稚園 (野田マキエ)
六〇、〇〇〇	臺北市	愛育幼稚園
一〇〇、〇〇〇	臺北	マンカ幼稚園
一四〇、〇〇〇	秋田縣鹿角郡	三菱尾去澤幼稚園

四一〇〇〇 ^甲	靜岡市	私立靜岡櫻花幼稚園 (林成子)
五二七、五八	東京都下谷區	竹町幼稚園
八九〇〇	埼玉縣北葛飾郡	私立幸手幼稚園 (中村とみ)
四〇、〇〇〇	東京都豐島區	十文字幼稚園
八〇、〇〇〇	長崎市	聖母幼稚園
二〇〇、〇〇〇	臺北市	私立ジヨナン幼稚園
一〇〇、〇〇〇	臺北州室蘭市	宜蘭幼稚園
一八七、五〇	東京都世田谷區	育成幼稚園 (柏原ライイ)
一八九、三〇	大阪府福島區	保育園幼児學園 (永瀬せい)
二〇、〇〇〇	佐賀縣小城郡	牛津保育園
九〇、〇〇〇	高知市	聖園マリア園 (村岡あさ子)
四五〇、〇〇〇	沼津市	ルンビニ幼稚園 (林輝彦)
一八〇、六〇	室蘭市	双葉幼稚園
三〇〇、〇〇〇	和歌山市	市立和歌山幼稚園 (鹽路玉枝)
一三四、三〇	鹿兒島縣川邊郡	加世田幼稚園 (上一園弘志)
五〇、四〇〇	福山市	財團法人善隣社
一六七、五〇	大垣市	私立大垣幼稚園 (鷲見鶴吉)

一四〇、〇〇	高田市大手町	高田幼稚園
八五、〇〇	千葉縣木更津市	私立木更津幼稚園
四〇、〇〇	名古屋市東區	天使幼稚園
三三、〇〇	東京都葛飾區	龜有幼稚園
一八四〇、〇〇	宇都宮市	私立宇都宮幼稚園 (上野松次郎)
五〇、〇〇	市川市	日出學園幼稚科一同
二〇〇、〇〇	福島縣伊達郡	保原幼稚園
一七三、一〇	大阪市天王寺區	二葉幼稚園 (木村重遠)
二七、〇〇	東京府西多摩郡	青梅幼稚園 (佐藤友)
一五、〇〇	東京都荏原區	洗足幼稚園 (上澤謙二)
一二五、一八	群馬縣群馬郡	澁川幼稚園 (松本住次郎)
八八、〇〇	札幌市	桑園幼稚園
一八〇、〇〇	會津若松市	若松幼稚園 (第一、第二、第三各園)
五〇、〇〇	熊本市	黑髮幼稚園 (粟津々木)
一六七、〇〇	秋田市	秋田幼稚園
一二七、六六	戶畑市	中原幼稚園 (富村久)
五一、五五	富山縣石動町	町立石動幼稚園

七二〇、〇〇	靜岡市	市立靜岡幼稚園
二一〇、五八	熊本市	熊本師範女子部附屬幼稚園 (清永裁介)
五五、〇〇	廣島市	無得幼稚園 (中村シナ)
一五、〇〇	千葉縣安房郡	朝夷國民學校附屬幼稚園
二八〇、〇〇	宇都宮市	松ヶ峰幼稚園
三〇、〇〇	名古屋市	城南塾幼稚園 (久保増野)
一八三、〇〇	臺北市	大正幼稚園 (モリシゲキヨコ)
七〇、〇〇	佐賀縣杵島郡	彌榮幼稚園 (山口良吾)
三四五、〇〇	臺北市	私立臺北幼稚園 (下見マサ)
二二二、五六	大津市	大津市立大津幼稚園
一四六、八九	”	長等幼稚園
一〇〇、〇〇	”	石山幼稚園
八七、四九	”	膳所幼稚園
一三一、五〇	”	近松幼稚園
四七、三七	”	瀨田、橋本幼稚園
四三、一二	”	縣立大津富女附屬幼稚園
四三、六〇	”	清心幼稚園

二八〇〇 ^四	大津市	聖愛幼稚園
四〇〇〇	〃	園山幼稚園
一三、〇〇	〃	愛光幼稚園
四一、四〇	名古屋市榮區	名古屋市中立中ノ町幼稚園
一一一、五〇	靜岡縣小笠郡	橋廣幼稚園
三〇、〇〇	福島縣郡山市	双葉幼稚園
一八、〇〇	兵庫縣芦屋市	精道幼稚園 (桑村ゆき江)
一〇〇、〇〇	名古屋市昭和區	私立旭幼稚園
一三八、〇〇	靜岡市	靜岡市不二幼稚園
二五、〇〇	岡山縣上房郡	高梁幼稚園 (難波貴子)
九三、〇〇	鳥取縣智頭町	諏訪幼稚園
三五、〇〇	岡山縣吉備郡	總社幼稚園
四六、五〇	愛知縣幡豆郡	町立西尾幼稚園 (石川小一郎)
九六、五〇	大分縣直入郡	竹田幼稚園
五〇、〇〇	水戸市	常磐幼稚園
三〇〇、〇〇	靜岡市	木花幼稚園 (永田ふじ江)
一一二〇、〇〇	高松市	高松中央幼稚園 (久住元子)

八〇、〇〇 ^四	高松市	高松龜阜幼稚園 (赤澤君子)
六〇、〇〇	〃	高松栗林幼稚園 (西岡カヅ)
四〇、〇〇	〃	玉藻幼稚園 (上原豐子)
五五、〇〇	〃	松島愛兒園 (渡邊ヨシエ)
一三、〇〇	〃	二葉幼稚園 (江口トメ)
七二、〇〇	〃	みくに幼稚園
三五、〇〇	〃	めぐみ幼稚園 (畑乙枝)
三二、〇〇	〃	鶴尾愛育幼稚園 (小山小百合)
六〇、〇〇	〃	西濱保育所 (山田イト)
一八、〇〇	〃	木太保育所 (右成八千代)
二〇、〇〇	〃	上天神保育所
二八、〇〇	〃	興亞保育園
七五、〇〇	〃	晚翠幼稚園
一六九、九〇	仁川府	旭幼稚園 (寺本道)
六七、八〇	鹿兒島市	集成學舎幼稚園 (河野銑次郎)
二五、八〇	名古屋市	曉星幼稚園
六六、〇〇	高知市	江ノ口戰時保育園 (谷靜枝)

一八、六〇 ^四	仙臺市	仙臺能仁保兒園
二三、五〇	山口縣宇部市	沖ノ山保育園 (小西アサヲ)
二八、五七	名古屋市中區	聖母幼稚園 (フイリツホアント)
一七〇、〇〇	名古屋市中區	櫻菊幼稚園
一五〇、一五	松江市	雜賀幼稚園
四〇、〇五	横須賀市	逗子國民學校附設幼稚園 (山下カヨ)
五一、〇〇	京都府何鹿郡	綾部幼稚園 (大槻正美)
三〇三、一〇	石川縣七尾市	七尾市立袖ヶ江幼稚園 (三輪秀紀)
一〇〇、一〇	山口縣玖珂郡	大島幼稚園 (眞澄超倫)
二五、〇〇	佐賀市	精幼幼稚園 (小野ツヤ)
八〇、〇〇	松山市	松山市立三津濱幼稚園
一〇〇、〇〇	福島縣若松市	會津保育園 (松山良純)
一〇〇、〇〇	大牟田市	三川幼稚園 (福富シユエ)
二〇〇、〇〇	東京都大森區	長原日の丸幼稚園
七〇、〇〇	岡山縣金光町	金光幼稚園
八、〇〇	朝鮮全北道井邑郡	新泰仁大和幼稚園 (赤木正男)
二〇〇、〇〇	下關市	下關市立長府第一保育所 (末若シキブ)

一〇〇、〇〇 ^四	靜岡縣志太郡	私立燒津幼稚園
二五、〇〇	京都府竹野郡	島津保育園
二〇〇、〇〇	福島縣相馬郡	私立原町幼稚園 (佐藤弘毅)
四三、〇〇	高知市	潮江保育園
四六三、〇〇	高知市	柳原幼稚園
四二六、六一	前橋市	群馬縣師範附屬幼稚園 (手塚六郎)
二五一、六五	高知市	市立第一幼稚園 (堀見春惠)
一〇一、一〇	靜岡縣磐田郡	町立中泉幼稚園
五〇、〇〇	東京都大森區	若竹幼稚園
二一、五二	鹿兒島市	谷山愛兒園 (長田シゲ)
三〇〇、〇〇	宮城縣白石町	白石町幼稚園 (町田重郎)
六五、〇〇	京都府福知山市	市立福知山幼稚園
三〇、〇〇	東京都杉並區	和田幼稚園
三三、〇〇	東京都荒川區	南千住隣保館
五六、〇〇	靜岡縣志太郡	町立島田幼稚園 (三浦ふゆ)
一二〇、二〇	京城中區	愛國幼稚園
三一〇、〇〇	名古屋市中區	市立第三幼稚園 (淺野壽美子)

一六七、五九 ^四	兵庫縣多可郡	西脇幼稚園 (中村多代)
二〇、〇〇	東京都板橋區	慈生會徳田保育園 (ヨセフフロッシャク)
六五、六五	埼玉縣所澤町	富士見幼稚園 (吉岡久子)
三〇、〇〇	名古屋市昭和區	聖心幼稚園
一八〇、三六	基隆市	基隆幼稚園
一三一、三〇	東京都目黒區	祐天寺幼稚園 (日高直治)
四五、〇〇	靜岡市	私立靜和幼稚園
三五二、六一	靜岡縣三島市	三島市立幼稚園
八〇〇、〇〇	京城市	庚子記念京城公立幼稚園 (山中千代穂)
六七、一〇	德島縣勝浦郡	小松島幼稚園
五〇、〇〇	廣島縣御調郡	田熊幼稚園 (藤井令子)
一一〇、〇〇	吳市	ルビニ幼稚園 (宮原分園)
一三五、〇〇	松本市	松本幼稚園
一〇六、五〇	東京都澁谷區	實踐幼稚園 (荒井五代子)
三五〇、〇〇	神奈川縣中郡	大磯幼稚園 (四澤正吉)
七一、五〇	滿洲國熱河省	承德幼稚園 (秋野信昭)
七八、八六	大垣市	大垣市立幼稚園 (青木彦次)

一三五、五一 ^四	岡崎市	市立廣幡幼稚園 (河合正男)
八〇、八五	滋賀縣彦根市	市立彦根幼稚園 (岡田重太郎)
一八五、〇〇	朝鮮咸鏡北道	大寧幼稚園 (坂野玄道)
一〇、九〇	靜岡縣周智郡	町立森幼幼稚園 (西尾幸太郎)
一三〇、〇〇	靜岡縣金谷町	相育幼稚園 (相田多惟)
六二、〇〇	岡山縣邑久郡	朝日幼稚園
一一二、七〇	香川縣仲多度郡	琴平幼稚園 (宮武テヅ)
六〇、〇〇	香川縣仲多度郡	多度津幼稚園 (藤岡文子)
五一、八〇	香川縣仲多度郡	善通寺幼稚園 (藤江愛子)
六一、〇〇	坂出市	坂出幼稚園 (淡河わさ)
三〇、〇〇	松本一校	前範學校附屬幼稚園 (松本一枝)
六〇、〇〇	宇多津郡	宇多津幼稚園 (吉成毛ト)
一一〇、〇〇	丸龜市	丸龜東幼稚園 (笠原千代)
五六、〇〇	丸龜市	丸龜西幼稚園 (池田章子)
一一、八〇	丸龜市	丸龜鹽屋別院幼稚園 (遠藤スエ)
一三、八六	三豐郡	諺間幼稚園 (大西國枝)
一二、六〇	上高瀬保育所 (大井キサ)	

二五、〇〇 ^甲	香川縣三豐郡	仁尾平石幼稚園 (淺野カメ)
一四三、八〇	〃	觀音寺幼稚園 (杉木ユキ)
四三、五五	〃	豐濱幼稚園 (合田ミサヲ)
三八、七七	山形市	山形聖公會幼児厚生園
一七二、五〇	岡山縣眞庭郡	久世幼稚園 (名和里治)
七三、七五	長崎縣北松浦郡	光の園託兒所
一九五、八六	弘前市	弘前幼稚園 (齋藤その)
一〇〇、一〇	東京都深川區	月かげ幼稚園 (中西雄洞)
一二五、〇〇	大阪府泉南郡	町立佐野幼稚園
六二、五〇	〃	私立南陽園
九一、〇〇	〃	町立貝塚幼稚園
一八、〇〇	〃	私立光壽園
二〇、〇〇	〃	私立忠岡幼稚園
一〇〇、〇〇	岸和田市	市立岸城幼稚園
九七、五〇	岸和田市	市立春木幼稚園
七〇、〇〇	岸和田市	市立北保育園
四二、〇〇	岸和田市	市立地保育園

五六、五〇 ^甲	岸和田市	市立濱保育園
一〇〇、〇〇	〃	私立聖母園
一〇〇、〇〇	〃	私立鳩巢園
五〇、〇〇	東京都赤坂區	南町幼稚園
一二五、〇〇	東京都豐島區	池袋幼稚園
一五、〇〇	山形縣酒田市	私立酒田幼稚園 (池田藤彌)
五〇、〇〇	滋賀縣蒲生郡	必佐幼稚園 (岡春子)
一一、〇〇	靜岡縣志太郡	町立藤枝幼稚園 (岡田と代)
一五、〇〇	山梨縣東山梨郡	鹽山幼稚園 (古屋常吉)
六三、三〇	京都市中京區	城巽幼稚園 (佐々木貞)
一四八、四五	戶畑市	報國幼稚園
一〇〇、〇〇	名古屋市東區	名古屋林間保育園 (柳瀬正順)
五、〇〇	島根縣那賀郡	町立川恒園 (黒川恒信)
八五、〇〇	高知市	高知市下知保育園 (池田登志)
二八五、四五	東京都本所區	厩橋幼稚園 (伊藤武)
一〇〇、〇〇	千葉縣香取郡	笹川町保育園
三八、二一	小倉市	市立小倉幼稚園

一〇、〇〇〇	吳市	吳海親會保育部 (平井蝶野)
一六〇、一〇〇	栃木市	昭和幼稚園 (村上壽枝)
三〇〇、〇〇〇	廣島縣大竹町	大竹幼稚園
七六、〇〇〇	福岡市	今川幼稚園 (古澤しま)
二五、〇三三	”	香春口愛兒園
五、〇〇〇	”	愛國護法永照寺婦人會 託兒所
五、〇〇〇	”	正善寺保育園
七、五〇〇	”	愛國三萩野保育園
八、八六〇	”	ヤマト保育園
三七、四〇〇	”	天心保育園
三、〇〇〇	”	淨邦保育園
一八、〇〇一	”	日赤片野保育園
一七、八〇〇	”	市立保育園
二五、〇〇〇	”	徳香幼稚園
一四、九〇〇	”	榮美幼稚園
二五、二〇〇	”	富野幼稚園
一〇、〇〇〇	小倉市	湧金幼稚園

五、〇〇〇	岡山縣吉備郡	附設庄内幼稚園 (石井富美家)
八六、〇〇〇	新潟縣柏崎市	柏崎幼稚園 (角張信隆)
九七、四〇〇	東京都立川市	多摩幼稚園
一一七、五〇〇	大連市	櫻花臺幼稚園 (元崎キミ)
五七一、〇〇〇	静岡縣濱松市	市立濱松元城幼稚園
六〇、〇〇〇	字都宮市	栃木縣師範學校 附屬幼稚園
一四五、一〇〇	富山縣下新川郡	東光託兒所
七〇、〇〇〇	大分縣大分郡	あかつき愛兒園
一五、一二〇	東京都本郷區	本郷第二幼稚園
一〇〇、一〇〇	滋賀縣神崎郡	八日市幼稚園
二四〇、〇〇〇	京城府龍山區	彰徳幼稚園
一〇〇、〇〇〇	京都府中郡	町立峰山幼稚園 (安井雪枝)
三九、二七〇	名古屋市千種區	月見幼稚園
七〇、〇〇〇	山口縣防府市	鞠生幼稚園 (香川信代)
二〇〇、〇〇〇	朝鮮忠南禮山郡	新明幼稚園 (釜川盛宣)
一〇〇、一〇〇	鹿兒島市	鹿兒島幼稚園
四〇〇、〇〇〇	東京都下谷區	谷中慈愛幼稚園 (田中芳子)

一六六、五〇 ^四	濱松市	青葉幼稚園
一五九、〇〇	東京都神田區	芳林幼稚園
五五、〇〇	青森縣南津輕郡	町立里石幼稚園 (乘田千代吉)
五〇、一〇	岡山縣上道郡	御休村保育園 (岸本爲太)
九五、一八	岡山市	内山下幼稚園 (高原寅)
三〇四、六〇	島根縣松江市	白濁幼稚園 (吉岡クシ)
二五、〇〇	東京都世田ヶ谷區	日の本幼稚園 (松元稻穂)
二〇〇、一〇	佐賀市	佐賀婦人會附屬幼稚園
五〇、〇〇	東京都麴町區	永田町幼稚園
四七、一〇	福島縣須賀川町	私立須賀川幼稚園 (山口金造)
一〇三、五〇	札幌市	北光幼稚園
八一、二五	東京都板橋區	森の幼稚園 (田伏園)
一四三、〇〇	福島縣二本松町	二本松町立幼稚園
一〇、〇〇	福島縣忠海町	聖愛幼稚園 (井原忠生)
一五、〇〇	山梨縣南都留郡	青藍幼稚園
五〇、〇〇	福岡縣飯塚市	三菱飯塚職業所幼稚園 (上野豐子)
一三五、八八	愛知縣寶飯郡	三谷町收入渡廣中佐太郎送金幼兒一七六名分

一九、五〇 ^四	高知市潮新町	潮江双葉園 (上田卷美)
一一、九〇	四日市	四日市幼稚園
九二、〇〇	、	第三國民學校附設第三幼稚園
五四、二〇	、	第七國民學校附設第七幼稚園
一〇、〇〇	、	東坊幼稚園
一五、一〇	、	富田幼稚園
一〇〇、〇〇	東京都本郷區	本郷第一幼稚園
二〇四、五七	名古屋市東區	慈友會幼稚園
三五〇、〇〇	千葉市	千葉師範學校女子部附屬幼稚園(田邊周)
一六、七〇	熊本縣宇土郡	宇土幼稚園 (田邊豊女)
三、〇〇	岡山縣吉備郡	阿曾幼稚園 (菅原專一)
七〇、〇〇	銚子市	東坊幼稚園 (篠原一)
三〇〇、〇〇	高崎市	高崎第二幼稚園 (中澤宗彌)
三七〇、〇〇	橫濱市中區	聖ミカエル天使園
一〇〇、〇〇	兵庫縣安粟郡	山崎幼稚園
三〇一、一〇	朝鮮仁川府	仁川記念公立幼稚園 (脇元茂)
一一〇、〇〇	德島縣	德島師範學校渭水會幼稚園

七二、三〇	吳市	吳中央幼稚園
一三八、二九	岡山市	出石幼稚園
三三〇、〇〇	名古屋市區	松若幼稚園 (後藤新十郎)
一五〇、〇〇	仙臺市	仙臺幼稚園
一五六、七四	廣島縣三原市	廣島縣師範學校附屬幼稚園 (竹内和子)
一四七、二四	福島縣若松市	愛國幼稚園 (有馬 曉)
五五、〇〇	千葉縣印旛郡	佐倉幼稚園 (石川 吉幸)
二五、〇〇	佐賀縣東松浦郡	相知託兒園 (井上 正誠)
五〇〇、〇〇	大阪市東住吉區	常磐會幼稚園
六五六、七六	吳市	ルンビニ幼稚園 (利島 勝進)
二〇六、〇〇	福島縣郡山市	私立郡山幼稚園
二一七、一二	島根縣松江市	折づる幼稚園 (吉川ますむ)
一〇〇、一五	熊本縣人吉市	人吉幼稚園 (荒木 満子)
一二三、一一	岩手縣稗貫郡	花巻幼稚園
二五九三、九三	東京都小石川區	東京女高師附屬幼稚園
二〇七、一九	” ”	保育實習科生一同
一〇〇、〇〇	倉橋惣三	

一三、五二	住友銀行預金利息
四八九四、七六	
計	

○此の御報告は三月二十日までに受託いたしました分であり、御通知だけ頂いて、御送金の未着(二十日まで)の分は第二回御報告の分に譲りました。この點お諒承願ひます。

右

昭和十九年四月

日本幼稚園協會